

拠出金名:日本・ASEAN金融技術支援基金

国際機関等名	東南アジア諸国連合 (英文名称・略称) Association of Southeast Asian Nations (ASEAN)					
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	⑧その他		
所轄官庁担当局課名	財務省国際局地域協力課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外 貨1 (千ドル)	外 貨2	レ ー ト		
平成18年度	405,040			円建て	(2006年) 100	100
平成17年度	453,252			円建て	(2005年) 100	100
平成16年度	408,265			円建て	(2004年) 100	100
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2005年度決算)		
	国 名	金額(千円)	率(%)	当該年度の収入 453,252千円		
1位	日本	405,040	100	当該年度の支出 175,603千円		
2位				次年度への繰越 277,649千円		
3位				会計検査機関名		
4位				Grant Thornton Hendrawinata		
5位						
上記の率及び順位は2006年のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>アジア通貨危機・経済危機の再発防止を図ること、及びASEAN+3の枠組みにおける域内通貨金融協力の促進を目的として、平成13年度に同基金を創設した。</p> <p>これまで資本フローのモニタリング強化、マクロ経済統計支援整備、及び債券市場育成に向けた技術支援に加え、東アジアにおける危機に対する国境を越えた資本移動の自由化と効果的な制度アレンジメントに係る研究、及び域内金融市場の自由化と資本市場の発展に向けての政策処置の域内協調に係る研究について資金支援を実施している。主な受益国であるASEAN諸国から同基金の貢献について高い評価を得ている。このように同基金はその設立目的に対して効果的な活動が行われており、今後も重要な役割を果たしていくものと思われる。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。</p> <p>行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>前年度の活動内容に係る評価に基づき、我が国(財務省)とASEAN事務局との協議により年間活動計画を策定しており、実施段階においても半年ごとの活動報告書の作成に加え、必要に応じて随時プログラムのモニタリング、評価及び見直しを実施している。</p>						

「邦人職員数うち幹部以上」以下の項目については、「日・ASEAN総合交流基金」(p.34)を参照

(参考)ASEANには、この他に、外務省、農林水産省より拠出あり。